

令和3年度 英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語表現	2単位	第2学年	自主教材

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

大学入試に必要な英語力だけでなく、留学・大学卒業後も使える英語力を育むことを目的としています。この授業は、CEFR-J レベル別に学習内容を展開していきます。聞いたり読んだりした内容に基づいて、自分の意見を話したり書いたりする言語活動を多く行います。英語を通じ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを様々な点で考察し、論理的に伝える能力を伸ばすことを目標とします。

世界の人たちと友達になることを目標に学びましょう。Your active participation is required!

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第2学年】履修科目：「英語表現」（2単位）

主な教材：自主教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 ・事実と意見などを区別して話すことができる。	英語表現 インタビューテスト、スピーチ	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。 ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。	英語表現 ライティングテスト 定期考査	・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。	英語表現 リスニングテスト 定期考査	・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの概要をとらえることができる。	英語表現 リーディングテスト、音読テスト 定期考査

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての 知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	英語で話したり書いたりして情報や考えなどを適切に伝えている	英語を聞いたり読んだりして情報や考えなどを的確に理解している。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに言語の背景にある文化などを理解している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
CEFR PreA1-A1.2 Reading Listening Writing Speaking (10 時間)	やりとり (質問をしたり、質問に答えたりできる) リスニング (説明文・日常会話・ストーリー)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現を、意欲的に習得する。	英文を前から戻らずに読む。	ワークシートを用いたペアワークにおいて、お互い協力しながら、発表を続けている。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現を、積極的に活用する。	自分のアイデアを簡単な英語で表現する。	ワークシートに書く。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現が、理解できる。	意図を理解しながら会話の流れをつかむ。	ワークシートに書く。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
CEFR A1.3-A2.2 Reading Listening Writing Speaking (10 時間)	発表 (ストーリーを伝えることができる) リスニング (お知らせ、日常会話、説明文)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現を、積極的に活用する。	会話や話の展開についていく。	ワークシートを用いたペアワークにおいて、お互い協力しながら、発表を続けている。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現が、理解できる。	論理的な流れのある文章を書く。	ワークシートに書く。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現が、理解できる。	人物の行動や気持ち、ストーリーの展開を理解できる。	ワークシートに書く。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・コミュニケーションの様々な場面の背景や文化を理解する。	状況をイメージしながら聞き取る。	・コミュニケーションの様々な場面の背景や文化を理解する。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・コミュニケーションの様々な場面の背景や文化を理解する。	豊かな言語表現を味わいながら聞く。	・コミュニケーションの様々な場面の背景や文化を理解する。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
CEFR B1.1-B2 Reading Listening Writing Speaking (10 時間)	やりとり (お願いで きる・要望 に応えるこ とができ る) リスニング (電話、日 常会話、説 明文)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現を、積極的に活用する。	説明の流れを理解して論旨をつかむ。	ワークシートを用いたペアワークにおいて、お互い協力しながら、発表を続けている。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現が、理解できる。	相手をお願いをしたり、苦情を言ったり、相手を説得する表現方法を学ぶ。	ワークシートに書く。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現が、理解できる。	インフォメーションギャップがあり、やり取りの中で互いの情報の差を埋めあう力をつける。	ワークシートに書く。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
CEFR PreA1-A1.2 Reading Listening Writing Speaking (4 時間)	やりとり (相手の状 況を踏まえ て、自分の 気持ちを伝 えることが できる) リスニング (独白、日 常会話、番 組)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現を、積極的に活用する。	相手の状況を踏まえて、説得、助言し、気持ちを伝えることができる。	ワークシートを用いたペアワークにおいて、お互い協力しながら、発表を続けている。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現が、理解できる。	相手の状況を踏まえて、説得、助言し、気持ちを伝える表現を学ぶ。	ワークシートに書く。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現が、理解できる。	場面設定に多く入っている情報をつかみ、その状況を理解し、対話を行う力をつける。	ワークシートに書く。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・コミュニケーションの様々な場面の背景や文化を理解する。	実際のコミュニケーションを反映させたロールプレイをとって、相手と意思疎通できる力を向上させる。	・コミュニケーションの様々な場面の背景や文化を理解する。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
CEFR A1.3-A2.2 Reading Listening Writing Speaking (3 時間)	発表（自分の経験や考えをまとめる英語で話すことができる） リスニング（日常会話、説明文）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現を、積極的に活用する。	一つの話題について一定の時間話し続ける力を育成する。	ワークシートを用いたペアワークにおいて、お互い協力しながら、発表を続けている。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現が、理解できる。	自分の将来、自分の住んでいる町、過去の経験について伝える表現を学ぶ。	ワークシートに書く。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現が、理解できる。	ある程度の長さの英語を話す内容を理解する。	ワークシートに書く。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
CEFR B1.1-B2 Reading Listening Writing Speaking (3 時間)	やりとり（相手の状況を踏まえて、自分の気持ちを伝えることができる） リスニング（独白、日常会話、番組）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現を、積極的に活用する。	相手の状況を踏まえて、説得、助言し、気持ちを伝えることができる。	ワークシートを用いたペアワークにおいて、お互い協力しながら、発表を続けている。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語表現の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現が、理解できる。	相手の状況を踏まえて、説得、助言し、気持ちを伝える表現を学ぶ。	ワークシートに書く。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		・コミュニケーションの様々な場面での頻出表現が、理解できる。	場面設定に多く入っている情報をつかみ、その状況を理解し、対話を行う力をつける。	ワークシートに書く。	ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・コミュニケーションの様々な場面の背景や文化を理解する。	一人が話し、相手はその間聞き役に徹する状況の中で、一つの話題について一定の時間話し続ける力を育成する。	・コミュニケーションの様々な場面の背景や文化を理解する。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・コミュニケーションの様々な場面の背景や文化を理解する。	実際のコミュニケーションを反映させたロールプレイをとり、相手と意思疎通できる力を向上させる。	・コミュニケーションの様々な場面の背景や文化を理解する。	言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身についているかを判断する。

